

1. 調査趣旨

本調査は、技能実習生を受け入れている監理団体及び企業単独型実習実施者(以下「監理団体等」という。)について、平成29年度に帰国した技能実習生(以下「元実習生」という。)への帰国後の就職状況、就職支援・技能移転に係る支援の実態や技能実習期間中の技能等の修得等の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査対象

元実習生を受け入れていた監理団体等

3. 調査方法

- (1) 技能実習生を受け入れている監理団体等に対し、調査票を送付
- (2) 調査対象者は調査票に回答し、外国人技能実習機構調査事務局に調査票を返送
- (3) 多肢選択方式及び自由記載

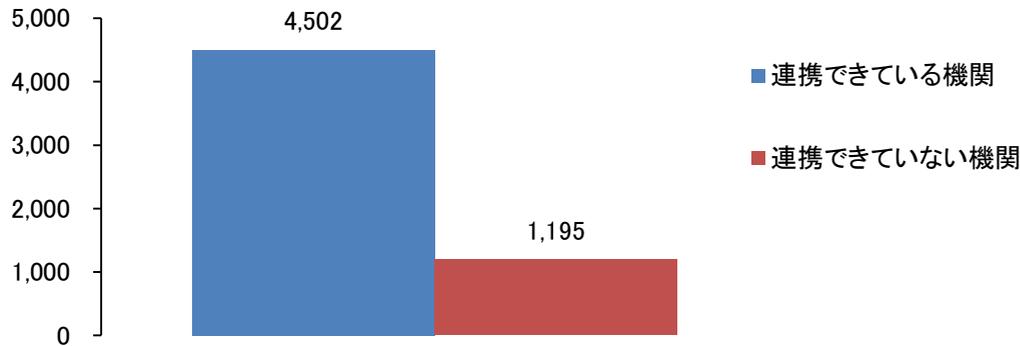
4. 有効回答数・回収率

調査対象数	有効回答数	回収率
2,072	1,545	74.6%

元実習生の帰国後の送出国との連携状況

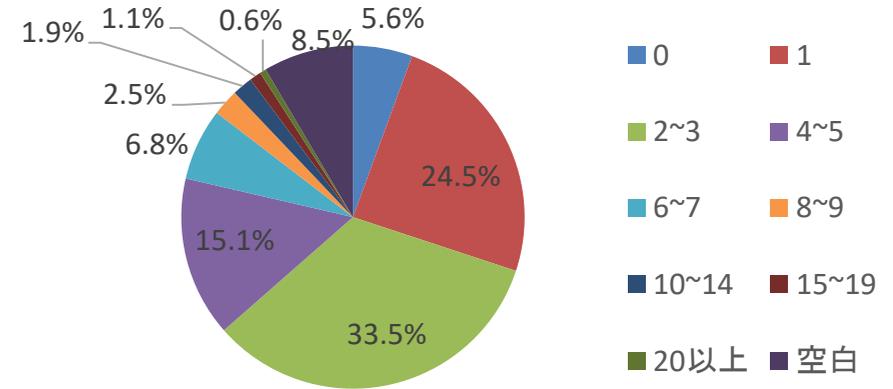
送出国との連携状況

元実習生の帰国後の状況の把握等について、監理団体が送出国と「連携できている機関数」は4,502機関となっている。



連携できている送出国の状況

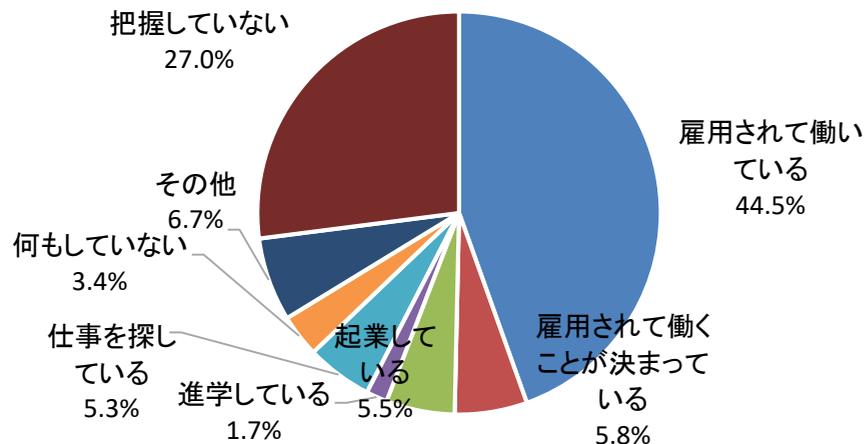
監理団体が連携できている送出国の数について、2～3の機関と回答した監理団体が最も多く33.5%となっている。



元実習生の帰国後の就職状況

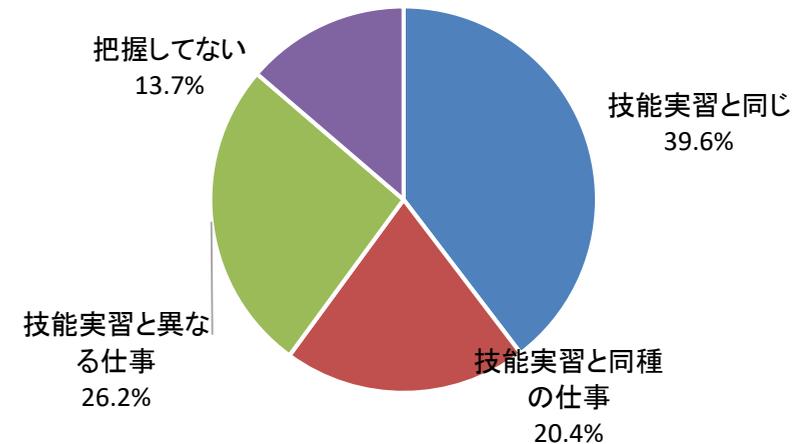
元実習生の帰国後の就職状況

元実習生の帰国後の就職状況について、「雇用されて働いている(44.5%)」、「雇用されて働くことが決まっている(5.8%)」または「起業している(5.5%)」と回答した合計が55.9%となっている。



帰国後の仕事内容

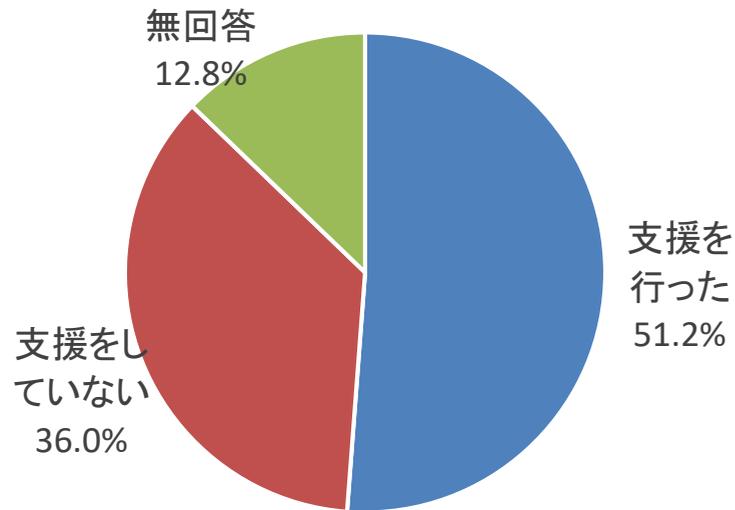
元実習生の従事する仕事の内容が、「技能実習と同じ仕事(39.6%)」または「技能実習と同種の仕事(20.4%)」と回答した合計は60.0%となっている。



元実習生への帰国後の支援状況

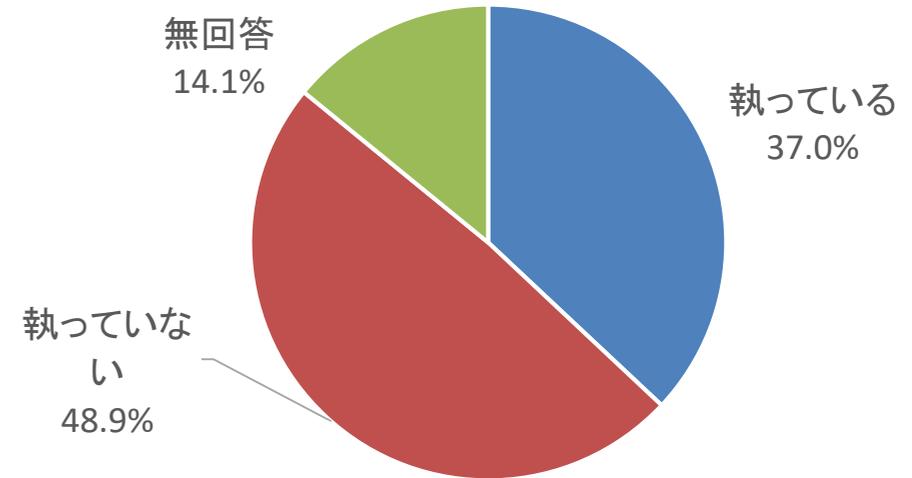
元実習生への就職のための支援状況

元実習生が就職するために「支援を行った」と回答した監理団体等が51.2%となっている。



元実習生への技能移転を進めるための措置状況

元実習生への技能移転を進めるための措置を「執っている」と回答した監理団体等が37.0%となっている。



実習中の技能実習の進捗状況

実習生の技能実習の進捗状況について

現在、在留する実習生について、「技能実習計画どおりに進んでいる」と回答した監理団体等が94.4%となっている。

